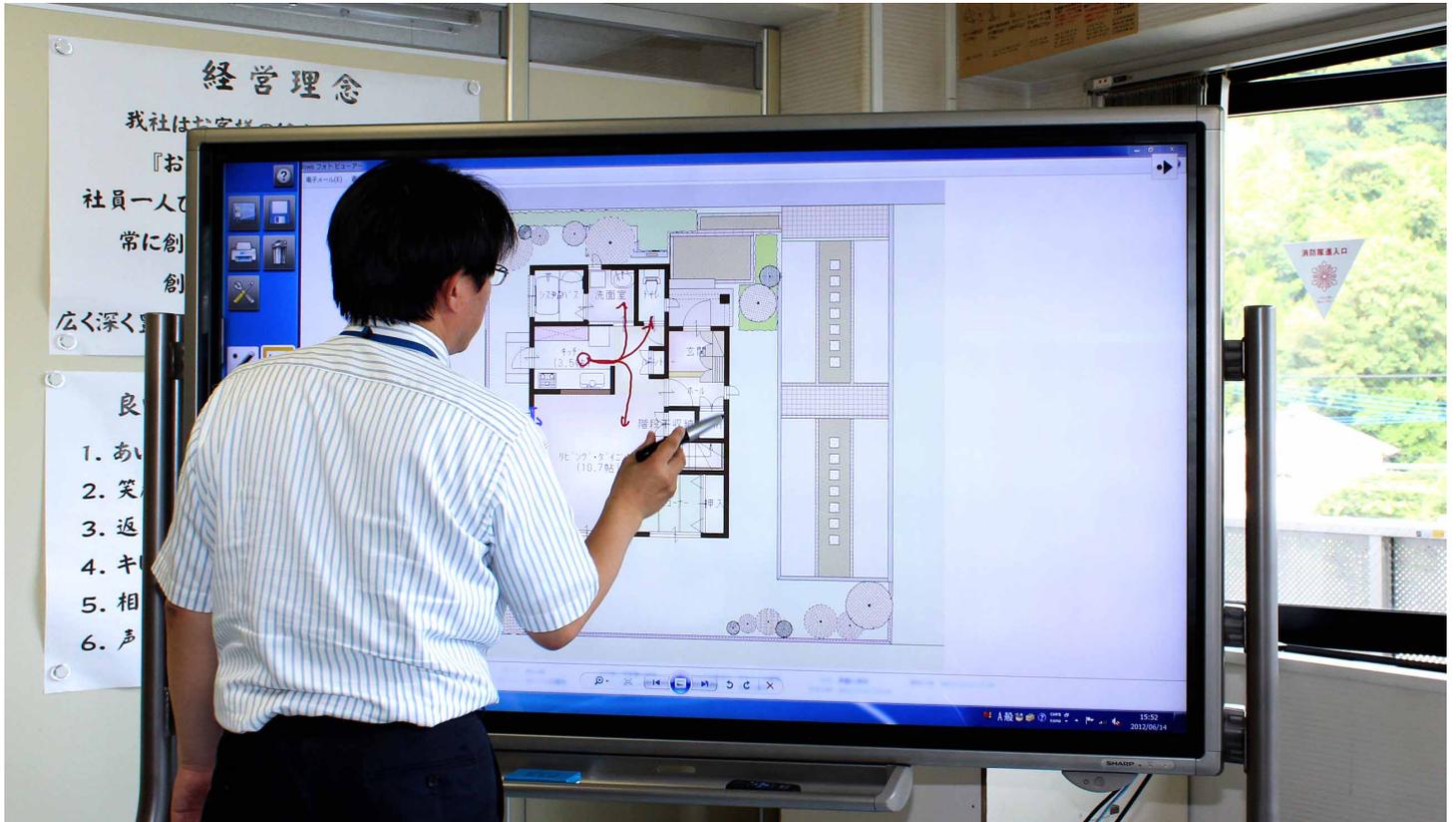


設計図などに修正事項を書き込んで出力、スマートに情報共有 会社説明会で先進性をアピールし、企業イメージも向上



導入先

株式会社ケンコーホームさま

- 長崎/時津町
- 1995年設立。主に木造戸建住宅の企画・建築・販売からビル・マンション・店舗の建築工事・リフォーム全般を手がけられる総合建設会社。2002年から太陽光発電システムの販売・施工にも参入。



導入商品

タッチディスプレイ「BIG PAD」 PN-L702B(70V型)×1台

- 2012年2月、社内会議やショールームでの使用を目的に導入。

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

地元密着型の住宅メーカーとして、厳しい建設市場で勝ち残っていくためには、提案力・施工力などを向上させる必要があります。そのため以前から、社内会議やショールームでのプレゼンの質を高めるためのシステムを検討していました。

図面にポイントを書き込みながら議論を深めることで、会議の質が向上し、情報の共有化も進展。

着工前会議における図面の準備負担が軽減。修正事項を保存できるので、変更箇所の確認も容易に。

会社説明会で活用することで、先進的な社風を学生にアピールでき、イメージ向上に役立っています。



株式会社ケンコーホーム
企画管理室
室長 白石博敬さま

■ 導入の背景

**地域密着のサービス力で他社と差別化。
施主満足に結びつく機器を導入したい。**

当社は、住宅引渡し後も迅速なアフターフォローができるように、会社から車で1時間以内を商圈と定めるなど、地元に着したサービスで他社との差別化を図っています。そのため、以前から、ショールームでのプレゼンテーションはもとより、施工、アフターフォロー、リフォームなど業務全般の品質を高める必要性を感じており、サービス力の向上に結びつくシステムの導入を検討していました。

■ 選ばれた理由

**明るい照明の下でも映像を鮮明に表示。
大画面を見ながら活発な意見交換が可能に。**

シャープの展示会に参加した際、明るい室内でも鮮明な映像が映し出せることを知り、プロジェクター使用時のカーテンの開閉の手間が省けるほか、プレゼン時の説得力の向上に寄与すると思いました。また、大画面に意見などを次々と書き込むので、活発な議論展開が望め、出席者間で密な情報共有が図れると考えました。

■ 導入後の効果

**書き込みの保存で、変更箇所の確認も容易。
入社説明会で先進的な企業風土をPR。**

施工関係者が集まって設計図の確認を行う着工前会議では、今まで、参加人数分の図面コピーが必要でしたが、導入により、その準備の手間が大幅に軽減。また、書き込みをそのまま保存できるため、正確に変更を反映できているかの確認も容易になりました。さらに、3月下旬の会社説明会では、来社した学生約50名に鮮明な写真やパンフレットを表示して自社をPR。地元に着した農耕型経営を謳う一方で、先進性もアピールすることができました。

■ 今後の展望

**ショールームへの導入も検討中。
多機器との連携で活用範囲を拡大。**

今後は、ショールームへの導入も検討中で、例えば、床材のサンプルやカタログを大画面で表示し、施主に実際に設置した際のイメージを膨らませてもらったり、当社施工事例を写真で紹介するなど、プレゼンテーション力の強化をめざします。また、BIG PADで書き込み修正した図面をタブレット端末などに送り、ペーパーレス化を図るなど、活用範囲も広がってほしいと考えています。



会社説明会では、大画面でパンフレットなどを表示し、学生に当社イメージをPR



お客さまとの“ふれあいデー”の実行委員会で、役割分担を書き込む社員



ショールームでお客さまに素材を選んでいただく際の資料も準備中